

第 5 5 回  
嶺南剣道大会



守破離

- ◆日時： 令和6年11月3日（日）  
午前9時
- ◆会場： 高浜町立中央体育館
- ◇主催： 嶺南地区剣道連盟
- ◇主管： 大飯地区剣道連盟
- ◇後援： (一財)福井県剣道連盟  
高浜町 / 高浜町教育委員会  
高浜町スポーツ協会  
高浜町剣道連盟  
福井新聞社

# 第55回嶺南剣道大会

## 各試合場進行表

時間	第1試合場	係	第2試合場	係	第3試合場	係
9:00	開会式					
9:30	中学生女子	大飯剣連	中学生男子A	大飯剣連	中学生男子B	大飯剣連
	① - ②		① - ②		① - ②	
	① - ③		③ - ④		① - ③	
	② - ③	① - ④	② - ③			
	一般熟年	気比中	② - ③	栗野中	小学生男子B	松陵中
	① - ②		① - ③		① - ②	
③ - ④	② - ④		③ - ④			
① - ④	小学生男子A	① - ④	① - ④			
② - ③	① - ②	② - ③	② - ③			
① - ③	③ - ④	① - ③	① - ③			
② - ④	① - ④	② - ④	② - ④			
小学生女子		② - ③	一般壮年			
①決勝		① - ③	①			
		② - ④	②			
			③			
12:00	昼休憩及びアップ時間					
13:00	一般男子	三方中	小学生決勝T	小浜剣道中学生	/	
	① - ②		①			
	③ - ④		②			
	① - ④		中学生男子決勝			
② - ③	①					
① - ③	小学生決勝					
② - ④	③					
	一般壮年決勝					
	④					
14:30	合同稽古					
15:15	閉会式					
15:45	代表者会議・片付け					

- ※1. 試合の進行により、試合場の変更を行う場合があります。
- ※2. ごみは各自でお持ち帰りください。
- ※3. 館内は禁煙です。喫煙は指定された場所をお願いします。
- ※4. お帰りの際は忘れ物がないよう、確認をお願いします。

## ◇ 大会役員 ◇

大会会長 井上 順也  
大会副会長 小西 清光 奥井 俊雄 山本 浩志  
一瀬 明宏 長崎 崇  
大会顧問 野瀬 豊  
大会参与 村田 好史 山本 富夫  
大会委員長 浅井 啓孝

## ◇ 競技役員 ◇

審判長 猿渡 和義 (大飯地区剣道連盟 相談役)

審判員 順不同 (◎審判主任) ※午後の審判割振りは別紙にて配布

(第1試合場)	(第2試合場)	(第3試合場)
◎ 中西 泰平	◎ 中村 英紀	◎ 堤腰 一昭
向井 俊博	中西 尚	丸谷 寛
前田 宗昭	上嶋 啓芳	河合 岩暢
谷口 竜哉	角野 弘	河原 徳行
服部 真也	平口 良一	吉村 勝三
元井 健伍	小堀 勝広	土手 雅人
村井 達弥	立井 和幸	井上 裕太
山本 浩志	河原 康徹	田邊 卓士
川崎 朋也	奥井 伸吾	橋詰 和昭
土井 清司	熊谷 竜馬	今井 仁志
大下 和宏	田中 直紀	竹内 貴則
奥村 颯太	松田 智樹	寛 佑哉

総務委員長 宮本 勝博  
総務副委員長 長崎 慎也

競技委員長 入江 彰伸  
競技副委員長 笠原 泉

総務委員 大飯地区剣道連盟  
競技委員

救護係 長崎 祐子

## ◇ 試合・審判・大会申合せ ◇

- ・（一財）全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則/同細則」及び、  
9月1日改定の「剣道試合・審判・運営要領の手引き」により実施します。
- ・試合の着面時は、マスクまたはシールドを着用すること。
- ・補員の起用は自由とする。  
ただし、選手の位置の入れ替え、一度退いた選手の再出場は認めない。
- ・5人制に欠員の場合、4名の時は次鋒を、3名の時は次鋒・副将を抜くこととする。
- ・補員の起用は、その試合開始までに試合場主任に申し出る。
- ・その他記載のない事項については審判長の判断による。

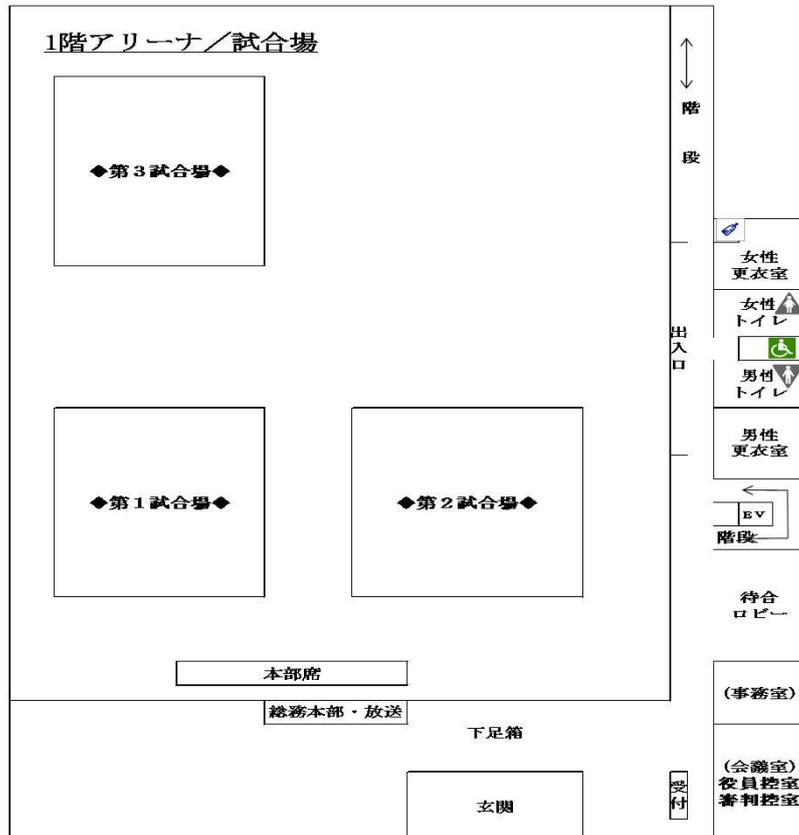
### 1、試合時間

小学生 2分 ・ 中学生・一般・壮年・熟年 3分

### 2、試 合

- ・試合時間内に勝敗が決しない場合は引分けとする。
  - ・リーグ戦
    - ・試合時間内に勝敗が決しない場合は引分けとする。
    - ・勝数→勝者数→取得本数により順位を決める。
    - ・各リーグにおいて、全て同数の場合は、以下の通り勝敗を決する。
      - ※①任意選手1名(代表者)により、1本勝負を各部門の試合時間で区切りながら、各試合場審判主任の判断により適切に休憩を入れ勝敗の決するまで行う。
      - ※②3チーム同数の場合、代表者によるリーグ戦とする。  
各部門の試合時間において3本勝負とする。勝敗の決しない場合は各部門の試合時間で区切りながら、各試合場審判主任の判断により適切に休憩を入れ勝敗の決するまで行う。  
勝数、取得本数が同数場合は、1本勝負を各部門の試合時間で区切りながら、各試合場審判主任の判断により適切に休憩を入れ勝敗の決するまで行う。
      - ※③4チーム同数の場合、代表者によるトーナメント戦とする。1本勝負※①に準ずる。  
組合せは試合場主任立合いの下、監督の抽選による。
  - ・トーナメント戦
    - ・代表戦が必要な場合は、上記※①に準ずる。

### ◇会場図◇



# 出場者名簿

## 小学生男子の部

チーム名	監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
敦賀市剣道スポーツ少年団	村井 達弥	伊原 碧人	上塚 尚汰	出口 咲希	西原 紫紀	園田 愛心
福井養正館	堤腰 一昭	忽那 卓磨	荒木 妃依	大友 晟	熊谷 颯馬	岩谷 明依
みはま少年剣道クラブ	石丸陽一朗	村上 陽向	田村 泰平	上村 佳和	樋口虎之丞	樋口 鳳楽
福井三方道場A	吉田 淳也	長谷川大誠	大下 知憲	田辺 隼大	瀬尾 遼太	呉林嵩太郎
福井三方道場B	大野 直紀	田辺 煌馬	小堀 隼弥	大野 皓輝	鳥居 史暖	小出 健
小浜少年剣道教室A	新谷 勝利	服部 誠大	渡邊 太一	坂室孝太郎	渡邊 希衣	服部 晃大
小浜少年剣道教室B	新谷 勝利	渡邊 膳		中野 陽太	岡見 涼平	岡見 祐希
高浜剣道スポーツ少年団	宮本 勝博	松木 優星		櫻木 雷希		櫻木 蓮年

## 小学生女子の部

チーム名	監督	先鋒		中堅		大将
福井三方道場A	河原 康徹	千田望乃佳		河村 希天		中村 愛來
福井三方道場B	吉村 勝三	田辺 咲楽		栗駒 夏帆		栗駒 陽向

## 中学生男子の部

チーム名	監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
粟野中学校	岸本和嘉子	中村 将希	杉本 結士	中川 朋洋	刀根 昊也	尾川一之進
気比中学校	上山 章	寺川 凱都	奥井 勇翔	岩野 暖生	松寄慶次郎	張田 哲嗣
松陵中学校	中村 英紀	岩谷 賀生	熊谷 剛生	縄間 太智	荒木 春晟	元井 汰希
敦賀市混成チーム	中村 英紀	小夏 颯馬	上田 勇騎	飯田 陸斗	鈴木 壺太	岡本 漣星
三方中学校	吉田 淳也	鳥居 睦生		畠中 舜		熊谷 薩馬
小浜少年剣道教室A	新谷 勝利	松原京之介	泉 芽唯	野木場峻晟	小矢 元生	中村 颯太
小浜少年剣道教室B	新谷 勝利	生木谷隆太	伊崎 茜	永田 蒼滋	山下 龍輝	田中 一織

## 中学生女子の部

チーム名	監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
気比中学校	上山 章	松田芽衣莉	松永みずき	奥村 千咲	柴原ひまり	高橋 瑞樹
松陵中学校	田邊 卓士	向井 結衣	奥田ゆりね	増田あかり	長橋 愛優	川端 沙歩
三方中学校	芦田 秀幸	芦田 結葉	大野 悠愛	長谷川沙津紀	瀬尾 彩乃	吉田ひかり

## 一般男子の部

チーム名	監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
敦賀市剣道連盟	中村 英紀	奥村 颯太	松田 智樹	田邊 卓士	村井 達弥	元井 健伍
三方地区剣道連盟	今井 大彰	熊谷 龍馬	三宅 大地	筧 佑哉	橋詰 和昭	今井 大彰
剣誠館	小堀 将年	江戸 稜哉	市野 耕大	立井 和幸	井上 裕太	小堀 将年
大飯地区剣道連盟	長崎 崇	長崎 恵也	畑手 康伸	入江 彰伸	畑手 雅守	宮本 勝博

## 一般壮年の部

チーム名	監督	先鋒		中堅		大将
敦賀市剣道連盟	堤腰 一昭	平口 良一		角野 弘		丸谷 寛
美浜町剣道連盟	崎元 雄紀	石丸陽一朗		森下不二夫		崎元 雄紀
三方地区剣道連盟A	河原 康徹	大下 和宏		熊谷 奨		吉村 勝三
三方地区剣道連盟B	河原 德行	吉田 淳也		芦田 秀幸		河原 德行
若狭地区A	山本 浩志	服部 真也		田中 直紀		竹内 貴則

## 一般熟年の部

チーム名	監督	先鋒		中堅		大将
敦賀市剣道連盟	小辻 淳二	上嶋 啓芳		前田 宗昭		奥井 俊雄
三方地区剣道連盟A	吉田 淳夫	小堀 勝広		土井 清司		吉田 淳夫
三方地区剣道連盟B	河合 岩暢	今井 仁志		小堀 友廣		河合 岩暢
大飯地区剣道連盟	猿渡 和義	尾関 吉政		坂本 哲也		猿渡 和義

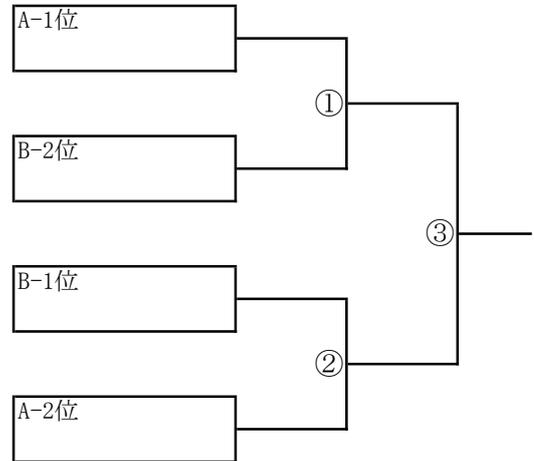
## ◆小学生男子組み合わせ

予選リーグ

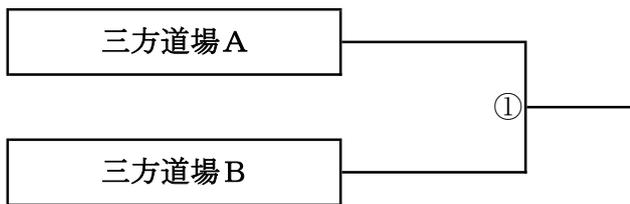
Aリーグ	①	②	③	④	勝数	勝者	得本	順位
① 養正館								
② 三方 B								
③ 小浜 A								
④ 高浜								

Bリーグ	①	②	③	④	勝数	勝者	得本	順位
① 敦賀スポ								
② 三方 A								
③ 小浜 B								
④ みはま								

決勝トーナメント  
各リーグ上位2チーム



## ◆小学生女子組み合わせ



各リーグ試合順

4チーム	3チーム
① - ②	① - ②
③ - ④	① - ③
① - ④	② - ③
② - ③	
① - ③	
② - ④	

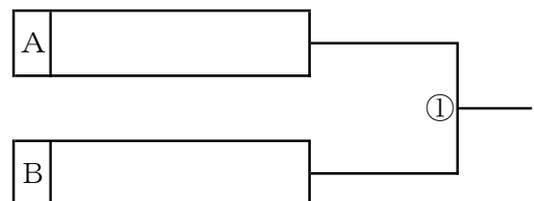
## ◆中学生男子組み合わせ

予選リーグ

Aリーグ	①	②	③	④	勝数	勝者	得本	順位
① 栗野中								
② 松陵中								
③ 小浜 B								
④ 三方中								

Bリーグ	①	②	③	勝数	勝者	得本	順位
① 気比中							
② 敦賀混成							
③ 小浜 A							

決勝トーナメント  
各リーグ上位1チーム



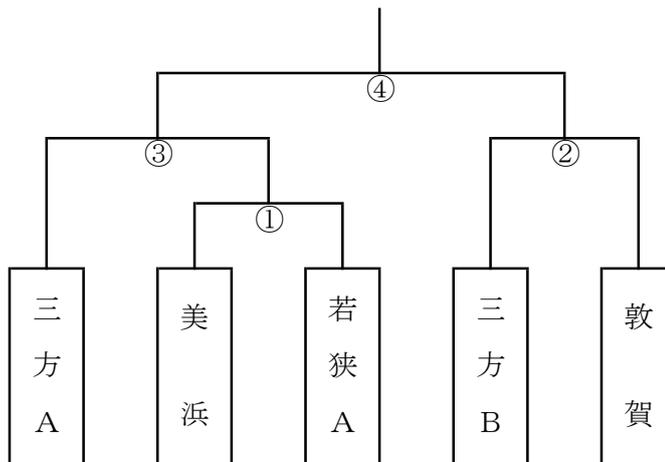
◆中学生女子組み合わせ

Aリーグ	①	②	③	勝数	勝者	得本	順位
① 気比中							
② 松陵中							
③ 三方中							

◆一般男子組み合わせ

Aリーグ	①	②	③	④	勝数	勝者	得本	順位
① 敦賀								
② 三方								
③ 剣誠館								
④ 大飯								

◆一般壮年組み合わせ



各リーグ試合順	
4チーム	3チーム
① - ②	① - ②
③ - ④	① - ③
① - ④	② - ③
② - ③	
① - ③	
② - ④	

◆一般熟年組み合わせ

Aリーグ	①	②	③	④	勝数	勝者	得本	順位
① 敦賀								
② 三方A								
③ 三方B								
④ 大飯								

各部門  
表彰は優勝・準優勝のみ

## 守、破、離ということについて【剣道修行上の三戒】

**守**とは、剣道を学ぶにあたって、師や流派によってそれぞれの教えや形、技など独自のものを忠実に守り、それより外れるような事のないように精進して、その師や流派の教えを堅く守って確実に身に付けることである。

**破**とは、今までに学んで身に付けた教えや形、技が確実に身に付き修行が更に進んでいけば、自然とそのものから他流または他の師の教えなどに心が向き、自然他のよいもの、望んでいる方向へと、自己の守っていた形を破って一段と心、技の発展に進んでいく姿をいうのである。

**離**とは、破の状態より更に修行を進めていく中に、守ということにもとらわれず、破ということにも意識せず、自らある一つの形、流派というものから離れて、自由闊達なものとなり、そこに新機軸を開いて独自の新しいものが生まれてくるものである。この時点までに到るよう修行を積まなければならない。

この守、破、離の精神は、単に剣道上のことばかりでなく

人生の生き方の上からも非常に大事なことであると言わなければならない。